

ロースクール入試対策講座

【ロースクール入試対策 憲法】（前期・木曜日 7 時限）

中野 辰久

講義のねらい

本講座は法科大学院既修者試験を念頭に置いて、それに合格するために必要と思われる憲法の基礎力を固め、答案作成に求められる論理の進め方その他のスキルを培っていくこと、受講者の皆さんが法科大学院進学後の勉強、予備試験あるいは司法試験の各受験のための法、特に憲法の基本的骨格や論理性を身に付けて頂くことを目標にします。そして、日本は憲法を頂点とした統一的な法体系を形成していることを踏まえ、他の法律分野の基本的骨格や論理性との共通性を感得してもらいたいと考えています。

講義の内容・スケジュール

各法科大学院で出題された過去の既修者試験問題を精査しますと、旧司法試験の論文式試験問題で出題されている分野・論点及び最高裁判所の重要判例をおさえておくとの法科大学院にも対応できることが明確となります（講義の最初に一覧表をお示しします）。そこで主に旧司法試験の論文式試験問題を題材としコマ数が限られていますので重要な分野に絞って、答案の設計図を提示すること、すなわち、解答すべき答案の論述の順（それが法の論理に直結することになります。）を明示し、それに従って答案を作成するために必要不可欠な事項について説明を行っていきたいと思います。受講生の皆さんが教科書等で勉強した内容を、記述という形式でどのようにアウトプットすることが重要かを感得してもらいたいと思います（読むこと、書くこと、話すことの相互作用の重要性を理解してもらえたらと思います）。

前述のとおりコマ数が限られていますので、取り上げる論点としては人権の分野が大多数となり、その中でも表現の自由関係が多くを占め、その他、集会の自由、プライバシー権、信教の自由、職業選択の自由、財産権、生存権、法の下での平等に関する問題を取り上げることとなります。それ以外は受講生の皆さんの自学に委ねざるをえませんが、そのための基本的枠組みを身に付けてもらう所存です。

教科書等

『憲法（第7版）』（芦部信喜著・高橋和之補訂、岩波書店）

『別冊ジュリスト憲法判例百選Ⅰ・Ⅱ（第7版）』（有斐閣）